

附属機関等会議録

平成 28 年 3 月 日

会 議 の 名 称	平成 27 年度 第 3 回 島 田 市 伊 久 身 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー 運 営 委 員 会
開 催 日 時	平成 28 年 3 月 15 日（火） 午後 7 時から 午後 8 時 35 分まで
開 催 場 所	島 田 市 伊 久 身 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー 農 事 研 修 室
会 議 の 議 題	(1) 平成 27 年度改善センター事業報告について (2) 平成 28 年度改善センター事業計画（案）について (3) その他
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	公開 ・ 非公開（ 全部 ・ 一部 ）
会議の全部又は一部の非公開の理由	
公開の場合の傍聴人の数	0 人
出席者の氏名等	運営委員 萩原治男、石田佐寿、袋井すゞ枝、鈴木教之、田村栄二、大塚弥 事務局 本センター職員 横山裕、井上いづみ 社会教育課 宮脇克義
会議の結果	【議事に入る前に市からの報告事項を宮脇説明】 ①休館日の変更について ・ 4 月から休館日を月曜日、祝日、第三日曜日とすることで決定した。市内の公民館及び公民類似施設の休館日を全て統一。改正により 1 人勤務体制が少しでも解消され、運営や保安上の面で期待される。2 月 1 日から 4 月分の予約受付を開始。市民には広報紙、HP、公民館だより等で周知している。 ②講座受講料の徴収について ・ 市民学級、高齢者学級、社会教育講座について、今年の 4 月から受講料をいただくことになった。市民学級と高齢者学級は年間 1,000 円。社会教育講座は 1 回 200 円（小学生以下

100 円) を徴収する。徴収理由は、金谷宿と楽習センターでも徴収している関係で講師料のかかる講座について公平な受益者負担の観点から応分の負担をお願いしたい。受講者には案内の送付と施設を通して説明し、理解を得ていきたい。

【議 事】

(1) 平成 27 年度改善センター事業報告について

今年度の社会教育講座、高齢者学級、改善センターの行事等について、横山所長と井上事務員が説明。

・科学教室は、子どもが減少し参加者が少なくなっている。

・男の料理教室の参加者少ないが、来年度も計画して参加者を増やしていきたい。

(委員) 学校教育課の事業のサタデースクールの参加料も上がる。市の他の事業を見直しすれば参加料を上げずにやりくりできると思うのだが。今後、社会教育講座など参加者が少なくなってしまうことが心配される。

(委員) 高齢者学級の事業は受講料を徴収することだが、受講料を徴収しないやまびこクラブ(社会福祉の会、75 歳以上が会員)と混乱する。

(委員) 運営委員会の奉仕作業を来年度からは、センターまつり開催前の 1 回としたい。11 月上旬に 1 日かけて。

(2) 平成 28 年度改善センター事業計画(案)について

来年度の社会教育講座、高齢者学級、改善センターの行事等について、横山所長と井上事務員が説明。

・高齢者学級の受講生に受講料徴収についてのチラシを配付したが混乱している様子。

・高齢者学級は 15 人以上集まれば開講しようと考えている。存続できるよう努力していきたい。75 歳以上が多いが、60 から 70 代の人にもう少し加入してもらって、年間計画を立案していければと考える。

・やまびこクラブとの共催事業はやまびこクラブのスタッフが事業内容を計画する。

・自治会とコミュニティの会計をセンター職員から地域の方にやっていただくように徐々に変更している。

(委員) 高齢者学級は、事業内容を聞いて途中から参加したい方もいると思う。

→途中からでも年間受講料 1,000 円を支払えば加入できるような形にしたい。

	<p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田村委員と大塚委員は、神座小学校教育振興会役員を任期満了のため、運営委員2名が改選となる。 ・ 3月をもって横山所長が退職になる。次期所長は未定。 <p>以上で閉会 ※詳細は別紙資料のとおり</p>
提出された資料等	平成27年度事業報告、平成28年度事業計画（案）、高齢者学級生募集チラシ、伊久身改善センターからのお知らせ、平成27年度事業実施アルバムほか
会議を所管する課の名称	社会教育課（伊久身農村環境改善センター） TEL 39 - 0002
その他必要な事項	なし